

第55号

日置市ボランティアだより



■編集・発行 社会福祉法人日置市社会福祉協議会 ボランティア活動センター
 本 所 日置市日吉町日置 1132 番地 1 TEL099-246-8561
 東市来支所 日置市東市来町湯田 3264 番地 TEL099-274-6565
 伊集院支所 日置市伊集院町郡一丁目 100 番地 TEL099-272-2306
 吹上支所 日置市吹上町中原 2847 番地 TEL099-296-5257
 ★ホームページアドレス URL www.hiokishi-syakyo.com/



我が国では、地域住民や地域の多様な主体が制度や分野の「縦割り」や「支え手」、「受け手」という関係を超越して、『我が事』として参画し、人と人、人と資源が『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていくという「地域共生社会」を目指しています。

私たちボランティア活動センターでは、その中での地域福祉の拠点として、市民の皆様の支え合い・助け合い・ボランティア活動が円滑に進められるように、老若男女問わず、体験学習や講座等の実施を通じて支援して参ります。

学校と協働で取り組む「福祉教育」 児童・生徒の福祉体験学習



伊集院中（白杖体験）
☆アイマスクをした
状態での手洗い介助

● 共に生きる力と福祉の心を育む

日置市社会福祉協議会では、障がい者や高齢者という対象にとらわれず、地域の中で実際に生きづらい思いを抱えた人たちがいるという現実、気づき・向き合う機会として、児童・生徒を対象とした「福祉体験学習」を実施しています。

この体験学習は、当事者に同情するだけではなく、共感して「共に生きる力と福祉の心を育む」福祉教育の一環として学校と協働で取り組んでいるもので、今年度はこれまでに、日置市内の小学校5校（伊作田小・上市来小・伊集院小・日吉小・花田小）、中学校3校（東市来中・伊集院中・日吉中）で実施しています。

具体的な内容は、手足が動きづらくなるサポーターやおもり、目が見えづらくなるゴーグルなどを装着し、高齢者や障がい者の身体的な状況を体験する疑似体験や、車椅子を使って、介助するときの注意点や高齢者・障がい者など介助される側（相手）の気持ちを理解してもらう体験などを行います。

高齢者や障がい者等の疑似体験を通して、自分自身が素直に感じた気持ちをさらに深め、「相手を思いやる気持ち」を育むきっかけづくりとして支援しています。また、子どもたちが体験を通して、いろいろなことに「気づく」練習にもなり、そして、地域に住む一員として、みんなが暮らしやすい地域にするためには、どうしたら良いかを考える機会としています。

「福祉教育」は、地域福祉の実践にとってとても欠かせない要素です。これからも、地域づくりや福祉教育の輪を拡げていくために、地域ぐるみで一緒に学び育ちあう（共育）視点を大切に、日置市社会福祉協議会ではこの活動を推進・支援して参ります。



上市来小（車椅子体験）
☆マットを活用した段差体験



日吉小（白杖体験）
☆一段、一段、杖先で確認



花田小（エルダートライ）
☆さりげなく手を添えサポート

平成30年度テーマ「心も身体もツボでリラックス」 にっここ子育て応援隊♡支援講座

平成30年度
参加者募集!

日置市社会福祉協議会では、「にっここ子育て応援隊支援講座」を下記のとおり開催いたします。
この講座は、子育てへの不安や孤独感を解消し、安心して子どもを育てられる地域の子育て支援の体制づくりを目的に開催しています。

講座への申込みは、日置市社会福祉協議会本所(☎099-246-8561)にて、平成31年3月1日(金)までお願いいたします。



とき 平成31年3月5日(火) 14時～16時 (受付13時30分から)

ところ 日置市日吉老人福祉センター多目的ホール(日吉町日置)

参加費 無料

対象者 子育て支援に関心のある方や子育て世帯(その家族)

定員 20名(先着順)

内容 ♡心も体もツボでリラックス(ツボマッサージとお灸)
講師 鍼灸あん摩マッサージ指圧師 鈴木睦美氏
♡おしゃべりカフェ(コーヒーと手作りお菓子を囲んでお話ししよう)

★託児あり(要予約)

★講座を受講すると、「にっここ子育て応援隊♡」としてボランティア登録することができます。
★登録後は、子育てサロン等での親子とのふれあい(話し相手)や読み聞かせ・簡単な製作活動・託児活動など、さまざまな活動に参加することができます。



地域ぐるみで「福祉の心」を育てよう! 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業 ～子どもたちの活動を応援するプログラム～

10スタンプ貯まったら
ボランティア認定証を交付!

日置市社会福祉協議会では、児童・生徒の皆さんのボランティア活動のさらなる促進と社会福祉への理解や関心を高め「福祉の心」を育み、心豊かな地域社会づくりにつながるよう、「児童・生徒のふれあいボランティア活動事業」を推進しています。

地域交流や清掃活動、施設訪問(学校管理下外での活動に限る)などのボランティア活動に参加すると、ボランティア活動カードに1日1スタンプをもらうことができます。10スタンプ貯まったら、活動カードを最寄りの社会福祉協議会窓口へ持参してください。活動実績に応じて『ボランティア認定証』を交付いたします。

- ★ボランティア活動カードは、最寄りの社会福祉協議会でもらえます。
- ★日置市では、自治会・子ども育成会・地区公民館・学校等にご協力いただき実施しています。
- ★平成30年度は、14名(小学生7名・中学生4名・高校生3名)にボランティア認定証を交付しました!

「私のふれあいボランティア活動カード」の利用方法(全体の流れ)

①窓口でカードをもらう!



②ボランティア活動をする!



③窓口でスタンプを押してもらおう!



ひとりひとりが
おもいやりのきずなでつくる
福祉のまち

